

# 地域創造への連携

今、大学では、教育と研究に加え、「**第三の使命である地域連携・社会貢献**」が喫緊の課題です。地域経済と社会が疲弊しているこの時代に、その地域にある大学だけが発展することはありません。黒潮文化圏に育まれた自然、文化、地域知を活用し、和歌山大学が社会への責務を果たすため、2010年7月に和歌山大学地域創造支援機構を発足しました。

このたび、地域住民、NPO、産業界、自治体などと連携した和歌山大学の地域実践プログラムを紹介するとともに、グリーンイノベーション、産学官連携をキーワードに、地域と大学が共に育つ「地域創造」の方法論について、取り組み事例の報告、意見交換を行うシンポジウムを開催します。

【日時】 **平成24年3月14日(水)**

13時～17時30分  
(交流会17時30分～19時)

【会場】 **フォルテワジマ  
4F イベントホール**

(和歌山市本町2丁目1番地)



**第1部** クロストーク (13時～14時50分)  
**「和歌山大学型グリーンイノベーションの創造」**

**第2部** 和歌山産学官連携シンポジウム (15時～17時30分)  
**「産学官連携推進のためには何が必要か？」**

- 基調講演 「産学官連携におけるコーディネーターの育成」
- 報告 「和歌山大学と和歌山県との人事交流」
- パネルディスカッション 「地域における産学官連携の方向性

～確実な成果に結びつけるために～」

【主催】 和歌山大学・和歌山大学地域創造支援機構

【後援】 和歌山県、和歌山市

申込みは裏面フォームによりお申し込みください。

■ お問い合わせ：和歌山大学地域創造支援機構

電話 073-457-7577 FAX 073-457-7550

## 第1部 クロストーク 「和歌山大学型グリーンイノベーションの創造」

和歌山大学は自ら標榜する「地域を支え、地域に支えられる大学」を実体化するため、「グリーンイノベーション創造プログラム」を今年度新たに事業化しました。今年度の活動を踏まえ、地方から発する、地域が自立するためのグリーンイノベーションについて、ディスカッションを行います。

- パネリスト **下林 茂文** 紀北川上農業協同組合代表理事組合長。元和歌山県農林水産部長、和歌山県農業協同組合中央会顧問を経て現職  
**北原 敏秀** ユネスコ未来遺産認定 NPO法人自然回復を試みる会・ビオトープ孟子理事長  
**中島 敦司** 和歌山大学システム工学部環境システム学科教授  
専門分野：地球温暖化、砂漠化、マングローブ荒廃の防止など国際的な自然保護の研究と、地域資源を活用した地域づくりの研究を展開。
- 藤田 武弘** 和歌山大学観光学部地域再生学科教授  
専門分野：食料・農業・農村に関わる経済学を研究領域としている。今年度「農業・農村の複合化プロジェクト」を担当。
- 原 祐二** 和歌山大学システム工学部環境システム学科講師  
専門分野：景観生態学。地域生態系調査と地理情報システムを用いた空間解析を併用、持続可能なランドスケープを考究している。
- コーディネーター **堀内 秀雄** 和歌山大学理事、副学長、地域創造支援機構長  
専門分野：社会教育学、生涯学習論、自治体政策論。元わかやまNPOセンター理事長。各地の地域づくりに参画する等、社会連携を実践する。

## 第2部 和歌山産学官連携シンポジウム 「産学官連携推進のためには何が必要か？」

国内の地域間競争、進展する経済のグローバル化を受け、地方経済活性化のためには、イノベーションを起源とした新事業創出が求められています。産学官連携の推進のために今必要とされること等、ディスカッションを行い、今後の可能性について展望します。

- 基調講演 **「産学官連携におけるコーディネーターの育成」**  
**佐藤 利雄** 岩手大学地域連携推進センター産学官連携コーディネーター、前花巻市起業化支援センター統括コーディネーター  
花巻市起業化支援センターとして、イノベーションコーディネーター賞、科学技術振興機構理事長受賞（JST、H21年）など、現場での活動が高く評価されている。  
(事例紹介：株式会社 伸和光機 専務 **豊川 進**)
- 報告 **「和歌山大学と和歌山県との人事交流」**  
**高井 廉之** 和歌山大学地域創造支援機構専門職員  
和歌山県と和歌山大学による人事交流により、平成22年4月、和歌山県から派遣。現職に至る。  
**上 續 勝 也** 和歌山県商工観光労働部企業政策局産業技術政策課プロジェクト推進班副主査  
和歌山県と和歌山大学による人事交流により、平成22年4月、和歌山大学から派遣。現職に至る。
- パネルディスカッション **「地域における産学官連携の方向性 ～確実な成果に結びつけるために～」**  
パネリスト **佐藤 利雄** (上記のとおり)  
**柏木 淳司** 柏木鉄工株式会社代表取締役  
会社概要：製鉄機械・部品製造及び補修業。加工・計測分野で和歌山大学との共同研究にも取り組む。  
**出口 博之** 和歌山県商工観光労働部企業政策局産業技術政策課長。同課は平成22年4月、産学官連携等を推進するために発足。  
**八木 栄一** 和歌山大学産学連携・研究支援センター長、和歌山大学システム工学部光メカトロニクス学科教授  
専門分野：ロボット工学。産学官地域連携による「農業用アシストスーツの開発」では、農山村で実証試験を重ねながら研究を進めている。
- コーディネーター **湯崎 真梨子** 和歌山大学地域創造支援機構特任教授、地域創造支援マネージャー  
専門分野：農村社会学、地域再生学。自らが研究するだけでなく地域と大学が共に成長するプロジェクト研究をコーディネートしている。

## お申込票

下記の事項にご記入のうえ、3月5日(月)までにFAX、メールもしくは電話でお申し込みください。

FAX(073)457-7550、メールrenkei@center.wakayama-u.ac.jp、電話(073)457-7577  
受付窓口：和歌山大学地域創造支援機構 〒640-8510 和歌山市栄谷930

氏名	年齢	職業(会社・団体名)
住所	連絡先TEL	
交流会(要 参加費2千円)	ご出席 ・ ご欠席	※ご記入いただいた個人情報は、シンポジウム開催の目的以外では使用しません。 ※交流会ご参加の方は参加費2千円が必要です。当日受付にてお支払い願います。